Rotary

2019-2020 Governor's Monthly Letter

9月号 ガバナー月信

2019.9.1 No.3

基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間

1997-1998

Show Rotary cares

ロータリーの心を

RI会長：グレン・キンロス（オーストラリア）
国際大会開催地：インディアナポリス
地区ガバナー：図師鎮雄（西都ＲＣ）

1998-1999

Follow your Rotary dream

ロータリーの夢を追い続けよう

RI会長：ジェームス・レーシー（アメリカ）
国際大会開催地：シンガポール
地区ガバナー：鮫島哲也（日向東ＲＣ）

ロータリーは世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

2019-2020 国際ロータリーテーマ

国際ロータリー第2730地区目標

クラブの活性化に努めよう

2019 ～ 2020年度国際ロータリー第2730地区（鹿児島・宮崎）

喜島健一郎ガバナー事務所

〒880-0806　宮崎市広島1丁目3番3号 秀豊ビル4F　tel.0985–20–3180　fax.0985–20–3181　E-mail：kijima2730@air.ocn.ne.jp

ロータリーは
世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

2019-2020 国際ロータリーテーマ

Contents

目次

1P　ガバナー挨拶
2P　委員長就任挨拶
12P　ロータリー戦略計画セミナー　出席報告書
14P　クラブ委員長会議　報告書
15P　第７期 2730RLI Part Ⅰ報告書
16P　第７期 RLI-2730 宮崎地区パートⅠ開催の報告
17P　米山記念奨学金７月の寄附金傾向
18P　出席報告
19P　入退会報告／物故者
19P　ハイライトよねやま
20P　地区行事予定

Rotary

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

第１　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第２　職業上の高い論理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第３　ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実施すること。

第４　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

１．真実かどうか
２．みんなに公平か
３．好意と友情を深めるか
４．みんなのためになるかどうか

ロータリークラブの目的
(PURPOSE OF A ROTARY CLUB)

本クラブの目的は、『ロータリーの目的』の達成を目指し、五大奉仕部門に基づいて、成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し、会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えたリーダーを育成することである。

ロータリー特別月間

Special Month in Rotary

クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー（RI）理事会が指定した月間のことでなお９月、10 月には日本独自の月間テーマが設定されています。

８月	会員増強・新クラブ結成推進月間
９月	基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間
10 月	経済と地域社会の発展月間／米山月間
11 月	ロータリー財団月間
12 月	疾病予防と治療月間
１月	職業奉仕月間
２月	平和と紛争予防／紛争解決月間
３月	水と衛生月間
４月	母子の健康月間
５月	青少年奉仕月間
６月	ロータリー親睦活動月間

ガバナー挨拶

2019 ～ 2020 年度　国際ロータリー第 2730 地区
ガバナー　**喜島 健一郎**

新年度が始まりまして、7 月 10 日より公式訪問を行っております。

7 月 10 日から 8 月 1 日までに 15 のクラブを訪問致しました。通常例会の前にそのクラブの会長、幹事、会長エレクト等との協議会を行っておりますが、すべてのクラブの会長、幹事、会長エレクトの方々が、親睦関係を進める、会員相互の助け合いを進める、自分の職業に品位と誇りを感じる、他の職業の認識を深めること、等の努力を進めておられることを強く感じ、クラブの役員がクラブ存在の原点に努めておられると思い感激いたしました。

このようなクラブでは新入会員は、他の会員との親睦を深め、例会でのロータリアンとしての知性を高め、職業を通じて奉仕活動に参加できると思いました。

私は今年の目標の為に 5 つの計画を発表いたしましたが、そのうちの一つに、童心と共に原点に返り原点を大切にして、変化に対応し目標に向かいましょうと述べていますが、そのことを非常に強く感じました。皆様方にお伝えしたいことは、どうか原点を大切にして、今年度の目標のクラブの活性化に努めよう、を目指してくださいますようよろしくお願いいたします。

委員長就任挨拶

職業奉仕委員会

奄美ロータリークラブ

福永 健一

奉仕活動部門の職業奉仕委員長を拝命させて頂きました奄美ロータリークラブの福永健一です。

自己の職業スキルを磨くこと　いわゆる職業（仕事）のスキルを磨くことが奉仕であり職業奉仕だと思います。

※職業＆奉仕とは
・自分のためにある
・自分のためのものである
・自分の未来のためにある
第一に　自分に奉仕する事
第二に　家族、最愛のひとに奉仕する
第三に　地域社会、国際社会（世界）に奉仕する
そして、それを世のため人の為に役立てることである。

青少年育成とともに、会員増強そして社会奉仕・貢献・ボランティア・シェアをしていくうえにも、自らの健康、そして家族の健康・豊かさそして仕事・職業を繁栄させなければなりません。

その為に、ロータリーはあえて職業奉仕を根幹においてあると思います。

職業奉仕と繋ぐとわかりにくいと思います。が、職業奉仕とは自己の職業スキルを磨くことと思います。そのお店のスキルが高ければお客様は寄ってきて利益をもたらしてくれます。

その利益こそが、己の家族の幸せを作ります。

そしてさらに奉仕の中の貢献に繋がり、ボランティア・シェアという奉仕に繋がっていきます。

何だかんだ言っても、自己の職業を繁栄させる為の勉強会をしていきたいと思っています。

社会奉仕委員長

延岡東ロータリークラブ

有村　誠

この度、図らずも RI 第 2730 地区の社会奉仕委員長を仰せつかりました宮崎県、北部グループ、延岡東 RC 所属の有村誠でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

まずは、地区の社会奉仕委員会の役割とすれば、その委員会自体が事業をするのではなく、あくまでも各ロータリークラブの皆様の調整役として機能を発揮することだと考えます。

すでに各ロータリークラブの皆様は、その種類や内容はさまざまですが社会奉仕プロジェクトを実施されています。すべてのプロジェクトに共通していることは、クラブの所在地域内または行政区域内の人々の生活に有益な活動となるために、時には他団体と協力しながら行っていることです。この社会奉仕プロジェクトによって結果としてロータリーの公共イメージが高まり、会員基盤の充実などにも好影響が出ているのではないのでしょうか。

本年度、社会奉仕委員会では、今までにも実施されてきたと思いますが、各ロータリークラブの皆様の行っている社会奉仕プロジェクトのアンケート調査を実施し、そしてそれらの社会奉仕活動の取りまとめを行い。そのまとめたものを各ロータリークラブの皆様にフィードバックする情報の提供を行ないます。それらを参考にしていただき新たな社会奉仕活動の発掘やこれまで行ってきた活動の見直し等に活用していただければ幸いです。

近日中にアンケート調査を実施したいと思いますので、各ロータリークラブの社会奉仕委員会の皆様、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

クラブ奉仕（研修）委員会

日向東ロータリークラブ

児玉 富喜夫

2019 ～ 20 年度、第 2730 地区、喜島健一郎ガバナー年度のクラブ奉仕（研修）委員会委員長を拝命いたしました日向東 RC の児玉富喜夫です。

RI 会長、マーク・ダニエル・マローニー氏の目的は、4 項目のスローガン、さらに力強いロータリーを目指しています。

そして、喜島ガバナーは、クラブ活性化を進めるために、5 項目の活動方針を立てられました。日本も新しい令和の時代を迎え、ロータリアン各自が、初心（童心）と共に原点に返りながらも、時代の変化によって変えていくことがクラブ活性化に重要なことだと考えております。

各クラブの規模に関係なく、全員参加での目標達成に邁進していただけるような情報を提供し、ロータリーにおける「クラブ活性化のための方策」について研修し、基本的には、クラブの運営が「楽しい、やりがいがある、明るいクラブづくり」をすることを主体的に進めていきます。1 年間皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

増強委員会

都城中央ロータリークラブ

田村 香代子

都城中央 RC の田村です。地区増強に携わり、8 年近くになります。この間、先輩方が女性増強を促進し、今では女性会員のいないクラブはかなり減少してきました。いない理由としては女性拒否ではなく、入会を促す方法や人材の見つけ方の点と思われます。ただ、第 2730 地区は女性会員の割合が全国 4 位あたりを続けています。それ自体、地区会員の皆様の御尽力の賜物とは思いますが、全体的には減少の一途です。

第 2 ゾーンに引き続き、第 1 ゾーンも海外と混合され、日本クラブのみで構成されるゾーンは、第 3 ゾーンだけとなります。

増強の声かけも多く、耳に痛い程ですが、結果に表れないのが現状です。

さて、本年度は抜本的に増強の在り方を検証し直さなければなりません。ここには、社会に対するロータリーのイメージ、認知度、また、ロータリー活動の振り返り等、様々な視点での洗い出し、意識の改革が重要です。

ここで考えを新たにしなければいけないことは、日本ロータリー 100 年を迎えるにあたり、その時代の運営論、方法論が変化してきていることの自覚です。今、ロータリーは、会員減少の対策、また、社会意識の変化に対応して様々な対策をしています。規定審議会において、出席証明書の有効が 1 年と伸び、状況によっては会長職を 2 年継続してもよいなど驚くばかりです。しかし、これらを各クラブの実状にあわせて取り入れる自主権もあります。要は、旧態依然として変容を拒否するクラブの将来はどうなるのかということです。保守的な考え、ロータリー歴の長い方への遠慮、例会出席に対する熱意、それを促すためのクラブ運営の工夫、上げればキリがありません。

若い方、これから入会される方の為、公共イメージを上げ、参加しやすい環境を整え、ロータリー精神の骨子を変えず、次世代の会員に向けて工夫していきましょう。

公共イメージ委員会

延岡ロータリークラブ

尾形　栄

2019 ～ 20 年度公共イメージ委員会委員長を務めます延岡ロータリークラブ所属の尾形栄です。宜しくお願い致します。

広報・公共イメージ部門は喜島ガバナー年度からは、より幅広くきめ細かなサービスを提供する為に「公共イメージ委員会」、「広報・IT 委員会」、「ロータリー雑誌委員会」の 3 つの委員会で活動いたします。

プロジェクトの計画の一環として「公共イメージ向上」を立て、デジタル（広報・IT 委員会）とアナログ（公共イメージ委員会・ロータリー雑誌委員会）の 3 つ

の柱を合わせてロータリーの内と外に向けてより効果的な広報や公共イメージと認知度の向上活動を進めてまいります。

ロータリーの伝統と価値観の範囲内で、ロータリーに対して一般の人々の理解を深めていただくには、急速に変化する世界に対応した適切なテクノロジーやソーシャルメディアを積極的に取り入れ、ロータリーを作り育ててこられたロータリーアンの思いと共に発信し、より理解しやすい環境を構築して将来に繋いでいかなければなりません。

公共イメージと認知度の向上活動は、ロータリアン全員の理解、参加、発信が重要です。ガバナー事務所、地区役員、各部門、各委員会、各クラブと密接なネットワークを構築して活動してまいります。

公共イメージ委員会では具体的な活動として次のことを計画しています。

- 「広報・公共イメージ部門クラブ委員長会議」の開催・「地区公共イメージ向上セミナー」の開催
- 広報キャンペーン（世界を変える行動人・ロータリーデー等）の企画、開催協力
- MyRotaryの利用促進（広報・IT委員会と共同）
- 情報の一元化（ガバナー事務所、地区役員、各部門、各委員会、各クラブ）
- 報道機関各社と取材折衝・取材依頼書の整備と配布等をより積極的に行なう
- 「ロータリー・アピールポスター」制作
- 「ロータリーパンフレット」制作
- 「月信」、「HP」作成の協力
- ロータリー雑誌委員会への協力等ご協力よろしくお願いいたします。

広報・IT 委員会

宮崎北ロータリークラブ

安達 龍大

活動方針

広報・IT 委員会は、プロジェクトの計画の一環として立てられた広報戦略において、ロータリー活動等の発信が、地区内の広報・公共イメージ向上活動に合わせて、よりスムースに行われるように、デジタル面からサポートして活動を進めます。

そのために、同部門内、公共イメージ委員会と、密接に連携を図り、IT 利用促進に特化した委員会として活動をして参ります。

①対外的には、広報、公共イメージと認知度の向上活動を進めてきます。

②内向きには、地区内クラブの IT 化と情報の共有化を専門性をもって、支援してまいります。

具体的には、MyRotary、地区 HP、Dropbox、SNS 等の整備・運営・管理を行い、

① MyRotary の利用促進（地区内登録者数 60% 目標）

・公共イメージ向上セミナーの開催の際の技術支援。

・クラブ委員長会議の開催の際の技術支援。

②地区サイトの運営

・クラブ、地区の HP をより外向きにする。

・地区内全クラブの HP リニューアル計画の推進、フォロー。

③地区書類の Web 発信

・地区サイトに掲載して、新着情報、ニュースなどで検索しやすいように公表する。

④ Dropbox の活用推進（デジタルアーカイブの構築）

・Dropbox 内に地区共有、各クラブのフォルダを作成し、会員各々が検索しやすいよう工夫する。

・全会員が Dropbox を利用しやすいよう、簡易マニュアル等を作成して、配布する。

⑤ SNS の利用促進

・地区で運営・管理している SNS グループ（RI2730 地区 facebook 交流会）で、クラブ広報委員、クラブ広報委員長、地区委員長、部門長、ガバナー補佐、ガバナー間で、SNS をご利用いただきやすいように、公共イメージ向上セミナー、クラブ委員長会議で、技術的な操作説明を行う。

⑥ RI2730 地区 facebook 交流会の加入支援

・FB 勉強会の開催での、登録支援。具体的には、簡易マニュアルを作成し、実際に簡易マニュアルを使用した登録までの作業を、その場で支援する。

ロータリー雑誌委員会

奄美中央ロータリークラブ
惠原 龍三郎

ロータリー雑誌委員会では、「ロータリーの友」「ガバナー月信」を精読するよう啓発して、「ロータリーの友」「ガバナー月信」が各クラブ活動において有効活用されるよう図っていくことはもちろんですが、特に「ロータリー文庫」の活用について啓発していきたいと考えています。

「ロータリー文庫」は 1970 年 11 月 1 日に「ロータリー資料室」として産声をあげました。約 2,000 点の資料が公開されました。そして 1973 年 9 月には資料の有効活用を図るため、また、ロータリアンに親しみやすく、利用しやすくするため、その名称を「ロータリー資料室」から「ロータリー文庫」と改めました。ロータリー文庫に収蔵している、国内外の文献・資料の数は約 2 万 4 千点以上になっています。また、1999 年に開設したウェブサイトには、月平均 2 万件以上のアクセスがあります。これも、年々増加の傾向にあります。

ロータリー文庫の委員会では、ウェブサイトのさらなる充実を図るため、また、紙資料の劣化による損失を防ぐため、資料のデジタル化に取り組んでいます。デジタル化されている文献は印刷が可能です。デジタル化されてない文献はコピーサービスもありますのでとても便利になっています。

また、ロータリアンの義務の一つとして「ロータリーの友」の購読が掲げられていることはご存じだと思います。

「ロータリーの友」や「ガバナー月信」は、ロータリアンの為に作られた情報誌です。その中で語られている RI 会長の方針や月間活動目標などを確認することは、ロータリー活動を行っていく指標となります。そこで、今年度も、各クラブの担当委員の皆さんにクラブの例会等で「ロータリーの友」の読みどころなどを紹介して頂き、会員の皆さんに「ロータリーの友」を読んでいただくよう促していただければと思います。ロータリアンがロータリーライフを満喫するためにもとても大事な媒体ですので皆さんで有効活用していきましょう。

また、ロータリー雑誌委員会では、7 月に「ロータリーの友」「ガバナー月信」についてのアンケートを実施しました。結果等につきましては、7 月 20 日開催しました「広報・公共イメージ部門 クラブ委員長会議にて報告いたしました。

ロータリー学友委員会

加治木ロータリークラブ
岩澤 浩二

昨年度に引続き地区ロータリー学友委員長を務めさせて頂きます。どうぞよろしくお願い致します。

昨年度は 8 月に委員会を開催し、地区大会で存在を報せる為に学友会の候補になる 4 名を参加させました。初に顔を合わせる方もおり、当座は他の地区の会則を見て貰い輪郭だけでも教える事が目的でした。次に 11 月の日本ロータリー学友会総会に委員長として出席し学友会の状況の把握に努めました。当地区に形が無いことが一番の理由で、どんな形の学友会にすれば良いか検討する狙いで参加してみましたが、望んでいる他の地区の参加が無く、日本ロータリー学友会の会長と代表幹事の両人に相談をしたところ、どんな形でも良いので、ロータリー学友を集めてみて下さいとの意見でした。そして発会して下さいと。

年が明けて少しずつではありますが、故山田忠茂委員と度重なる協議の末に、まず今年は学友会員を選出し形を整え、少しずつ中身を充実させていくことになりました。

現在 10 人の学友会の会員がいますが、皆距離が離れ、仕事と家庭を持ちながら、意見の交換をすべく奮闘努力しています。定款と会則を 6 月 22 日に決め、川原篤雄ガバナーの署名を頂き、必要な申請書を国際ロータリーに提出し認証を待つ状況ですが、暫くは会運営の基本を作ることが主になると思います。地区青少年奉仕部門とも協議しながら、出来る範囲で協力体制を作っていこうと計画しています。

当地区にまだ未熟ではありますが地区ロータリー学友会が生まれましたことを報告し、今年度から活動が出来ます。皆様方の心からのご支援とご協力を頂きながら長い目で育てて下さい。どうぞよろしくお願い致します。

インターアクト委員会

都城西ロータリークラブ

小坂 泰一郎

【基本方針】

第 2730 地区インターアクト委員会として、次世代を担う 12 歳から 18 歳までの若者達と共に学びあい、交流を図り、心を結び、輪を広げることによりリーダーとしての活躍を期待して、しっかりと支援していきたいと思います。

各インターアクトクラブ活動の充実、拡大に地区全体で取り組んでいきましょう。

本年度は、第 54 回インターアクト年次大会や第 3661 地区韓国釜山への国際研修を計画しております。

ぜひ参加、御協力を宜しくお願い致します。

【活動計画】

1. 資料作成、研修会の開催、情報交換、交流の拡大
2. 韓国第3661地区（釜山）との交流（訪問年度）
3. インターアクトクラブの維持、新規クラブの発掘
4. 青少年奉仕委員会の連携強化
5. 全インターアクトクラブ活動報告書の作成
6. 一定期間活動されたインターアクト生への活動認定証の作成

【年間主な活動スケジュール】

2019 年

7 月 27 日～ 28 日　第 54 回インターアクト年次大会（小村記念館ほか）

9 月　第 1 回インターアクト委員会会議

10 月 4 日～ 6 日　ロータリー地区大会 宮崎シーガイア―コンベンションセンター

11 月　第 3661 地区韓国釜山への国際研修

2020 年

2 月　第 2 回インターアクト委員会会議

3 月　九州 4 地区インターアクト担当者協議会 都城（第 2730 地区担当）

4 月　第 3 回インターアクト委員会会議

6 月　第 15 回地区インターアクト・ＲＣ・顧問研修会

ローターアクト委員会

国分ロータリークラブ

吉留 幸文

2019 － 2020 年度ローターアクト委員会委員長を仰せつかりました、国分ロータリークラブの吉留幸文と申します。前年度に引き続き職責をしっかりと果たしていこうと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

また、今年度におきましては小林ローターアクトクラブと宮崎ローターアクトクラブが 50 周年を迎えますことを心より嬉しく存じます。この場をお借りいたしましてお祝い申し上げます。

早速ではありますが、現在地区内のローターアクトクラブは、皆様ご案内のとおりクラブ数の減少や会員数の減少が進み、地区内におきましても 100 名程と大幅な減少となっており、深刻な課題として突き付けられております。

2019 － 2020 年度の国際ロータリー会長テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」が発表された際に、マーク・ダニエル・マローニー RI 会長も仰いましたが、これからもより多くのことを達成するために会員を増やし活動していくことが重要

つきましては、当委員会におきましても、各種事業に対して積極的な取り組みを行い、広報することによって地域に根差し、また広く世界を見通し奉仕の精神の中、体験しながら実践していくことでもっとローターアクトクラブのことを周知し、会員を増やしていくとともに、次世代へもしっかりと引き継いでいけるクラブとなるように尽力してまいります。

今年度ロータリークラブは設立 114 年、ローターアクトクラブは設立 52 周年を迎えます。本会及び当委員会がますます発展する良き一年となりますよう、日頃よりご支援いただいております提唱ロータリークラブの皆様におかれましてもローターアクトクラブの活動に対し、さらなるご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

青少年交換委員会

霧島ロータリークラブ

丸野 史朗

現在、毎年約 8000 名以上の国際ロータリー交換留学生が、80 カ国で生活し、勉学や国際交流に励んでおります。

2019 － 20 年度第 2730 地区は 4 名（宮崎・宮崎南・高鍋・鹿児島東南）を派遣。4 名（アメリカ・フィンランド・ポーランド・台湾）の受入れを行っております。

青少年交換プログラムは RI の常設プログラムになっており、任意の地区とはできず RI が認定した地区間でしか出来ません。認定を受ける為に日本青少年交換他地区合同機構（RIJYEM）と（財）日本青少年交換委員会が設立されてます。この 2 団体は RI と定期的に情報交換を行い、青少年交換の為の安全な地区を認定しています。これはロータリーのネットワークが国際的で人道的な理念をもって活動している事を示しています。

委員会活動の中心は派遣・受入学生のサポート、ホストクラブ・ホストファミリー・受入学校等のサポートです。また、地区内に交換留学プログラムの素晴らしさを認識して頂く様に広報等に努めております。さらに年間を通じての福岡地区・長崎地区、熊本・大分地区との共同交流事業等を安全にかつ楽しく運営し他地区との総合交流・相互協力にも努めます。

また地区内クラブ例会や地域のイベント等に参加・協力をさせて頂き、国際交流・国際理解の一端を担います。

RI は交換留学生の安全を確保する為に危機管理を徹底するように通達してきております。世界中で 8000 名の学生がこの RI 交換プロジェクトを活用している現在、危機管理は最重要事項と位置づけられております。この事を地区青少年奉仕部門全体や委員会全員で共有してまいります。

委員会は毎月開催されますが、活動を通じ、委員会の結束を強く持ち、成長していく交換留学生を見守って今年度活動して行きます。

今後ロータリアン皆様の青少年交換留学へのご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

ＲＹＬＡ委員会

加治木ロータリークラブ

鈴木 俊二

昨年に引き続き地区 RYLA 委員会の委員長をさせて頂きます加治木ロータリークラブの鈴木俊二と申します。

前年度皆さまのご協力のお蔭で、薩摩川内 RC をホストに鹿児島北グループ実行委員会で薩摩川内少年自然の家にて、また延岡中央 RC をホストにむかばき少年自然の家にて、講師に元日本ハムファイターズコーチの白井一幸氏を招聘し RYLA を開催することができました。多くの研修生、また多くのロータリアンの方の参加して頂き、無事終了することができました。ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

今年度も一応地区内 2 カ所の開催予定しており、昨年に負けないような RYLA を開催すべく、準備に取り掛かっているところです。ホストになって頂くクラブの皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。また各クラブの皆さまには研修生の推薦をぜひよろしくお願いいたします。

またローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生などの参加をお願いしたいと思います。出来れば企画段階から参画して頂き一緒になって、運営を進めて頂きたいとも考えています。よろしくお願いいたします。

いま喜島年度では RI 第 3482 地区との姉妹盟約締結に向けて進行中で、締結の暁には台湾で行われている RYLA に参加できないか模索をしています。結果が出るには少し時間がかかると思いますが、ぜひ実現できればと考えています。内容がわかり次第、皆さまにお知らせできればと思います。もし実現できればまた一歩進んだ RYLA を開催することができますので、出来る限り台湾開催に向けて尽力してみようと考えています。

本年も地区内の各クラブ、そしてロータリアンの皆さまのお力でより良き RYLA を作り上げて行きたいと考えております。ぜひ協力ほど、どうぞよろしくお願いいたします。

本年度も各地域の中でロータリーを広め、インターアクター、ローターアクターなどの会員が増えることを期待しています。

国際奉仕委員会

延岡東ロータリークラブ

田島 幹洋

当地区では、インド RI 第 3000 地区とグローバル補助金を活用しての RI で初となる「メンタルヘルス事業」や「水と衛生プロジェクト」等を実施しており、クラブでも、地区補助金等を利用した海外奉仕事業を行っておられると思います。ただし、それにはどうしても現地でのキーマンが必要です。その意味では、海外クラブとの姉妹クラブ、友好クラブは絶好のキーマンに成り得ると思います。当地区では、韓国 RI 第 3661 地区（釜山周辺）と同じく RI 第 3721 地区（蔚山周辺）の 2 地区と姉妹地区関係にありましたが、残念な事に、前年度長年姉妹地区でありました、韓国 RI 第 3721 地区（蔚山周辺）とは円満に姉妹関係を解消致しました。地区と致しましては、現在、新たに台湾の地区との姉妹地区締結を検討・推進しております。是非、クラブでも姉妹クラブ、友好クラブの締結推進をお願い致します。お手伝い出来る事がありましたら、何なりとご相談ください。出来る限りサポートさせていただきます。

また、国際交流の観点から国際大会への参加も重要です。世界 200 を超える国と地域からロータリアンが集う国際大会こそ、国際交流の最高の機会だと思います。本年度は 2020 年 6 月にアメリカ、ハワイ州、ホノルルで開催されますが国際大会推進委員会（ハワイ）と連携して、国際大会参加を推進し、様々な国と地域のロータリアンと交流する機会を作りたいと思います。

『ハワイでお会いしましょう !Aloha ～ !!』

昨年に引続き、ロータリー財団部門、国際奉仕委員会を担当致します、ご協力よろしくお願い申し上げます。

財団寄付推進委員会

宮崎南ロータリークラブ

川野 一義

2019-2020 年度の財団寄付推進委員会委員長をご指名いただいた宮崎南ロータリークラブの川野一義と申します。どうぞよろしくお願い致します。

ロータリー財団への寄付は大きく分けて 3 種類です。

1、年次基金寄付
2、恒久基金寄付
3、使途指定寄付

年次基金寄付と恒久基金寄付は 3 年後に国際財団活動資金（WF）、地区財団活動資金（DDF）として地域、そして国際社会へ還元されます。地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラント等の活用によりクラブプロジェクトを通じてクラブと会員の活性化となり地域社会へ貢献できます。「ロータリークラブは場所を問わず一つの基本理念を持っている。それは奉仕の理念で他の人々を思いやり、他の人々の役に立つことである」とあります。公共イメージも向上し会員増強につながります。各クラブのフォーラムにてロータリー財団への関心と理解を深めていただき、寄付も目標を達成できるよう支援してください。多くの奉仕はロータリアン一人一人の寄付によって実行できます。ロータリー財団への意欲を高めていただき、活動を推進してまいりましょう。お願い申し上げます。

補助金委員会

鹿児島ＳＷロータリークラブ

井岡 松司

2019 － 2020 年度補助金委員会委員長を仰せつかりました鹿児島サザンウインド RC の井岡松司と申します。

補助金委員会では地区補助金ならびにグローバル補助金の授与と受諾の条件に従い各クラブから申請のあった地区補助金（DG）ならびグローバル補助金（GG）の申請がロータリー財団の条件に合致した活

動に対して補助金を承認致します。

RI 財団で運用された基金は３年後に地区財団活動資金（DDF）として返還され地区補助金（DG）とグローバル補助金（GG）に分けられ地区で管理されております。

地区補助金（DG）を申請され活用されたクラブは多いと思いますが是非、グローバル補助金（GG）を活用した取組を実施して頂きたい。

本年度、喜島ガバナーの地区計画５つの中に「5年間グローバル補助金を使用していないクラブは、財団のグローバル補助金を使い国境を越えた恵まれない人々を支援する活動をしよう」とあり、また「国外に姉妹クラブを一つ作ろう」ともあります。

グローバル補助金（GG）事業は海外クラブとの共同事業になりますまだ海外に姉妹盟約クラブが無いクラブはこの機会に相性の良い海外クラブを探してみては如何でしょうか？

グローバル補助金（GG）の申請にはいくつか条件がありますが６つの重点分野に該当した取組が必要です。

ロータリー賞の項目に「ロータリーの６つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する」にも該当します。

先ずは、補助金管理セミナーにご参加頂き積極的なグローバル補助金（GG）事業の取組を各クラブでご検討頂きたいと思います。

よろしくお願い致します。

ポリオプラス委員会

鹿児島ＳＷロータリークラブ

中村　聡

まずポリオとは、ポリオウィルスが原因でおこる身体麻痺のことです。感染者の便に排出されたポリオウィルスを食物とともに口から取り入れてしまうことで人から人へ感染してしまう病です。

ポリオウィルスは、１・２・３の３つの型に分けられます。２・３はすでに絶滅していると考えられ残るは１型のみです。

ＲＩは、1979 年から５ヶ年計画でフィリピンの児童 600 万人にポリオの予防接種を行い、初めてポリオの撲滅運動に携わりました。

国連 40 周年にあたる 1985 年に、ＲＩは１億 2000 万ドルを集めるという声明を出しポリオ・プラスプログラムを設けました。

2007 年の規定審議会でポリオ撲滅を国際ロータリーの最優先目標とすることが承認されました。

ポリオはすでに撲滅したとは、ポリオプラスへの寄付は年次寄付の中に含まれていると思われている方もいらっしゃいますが、そのようなことはありません。

ポリオプラス委員会は、ポリオの現状に関する情報をクラブにお届けするとともに、寄付をお願いいたします（一人あたり 30 ドル目標）。また寄付にあたって各クラブが寄付を集めていただくヒントや各クラブの主催される、ポリオ撲滅チャリティーイベント等を協力させていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

※ポリオプラスとは

ポリオと共に、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の５つをプラスしたプログラムのことをさします。現在ではポリオ撲滅運動がもたらした遺産のことをいいます。ポリオプラスへの寄付は、基金としてプールし要請がある都度使用して行きます。

財団活動推進委員会

鹿児島東ロータリークラブ

有村 茂樹

今年１年よろしくお願いいたします。

この委員会は、補助金の管理を徹底させ、適切な補助金管理についてローアリアンに情報や研修を提供します。

【責務】

○財務管理計画の作成をはじめ、「地区の覚書（MOU）」の実施を援助します。

○補助金管理セミナーの実施を支援するなど、クラブの参加資格認定を援助します。
（今年度は８月４日に実施いたしました）

○補助金委員会と協力して、資金管理を徹底させま

す（クラブと地区が提唱する補助金の報告を含みます）。
○すべての補助金に関してモニタリングと評価を行います。
○補助金に関するすべての人について、利害の対立（またはその疑い）が生じないよう徹底させます。
○補助金関連活動での資金の悪用や不正を解決する手順を定め、資金の悪用や不正があればロータリー財団に報告し、地元で初期調査を実施します。
○年次財務評価が適正に行われることを確認します。

昨年度の地区補助金の最終報告が提出され、「この報告書はすべての要件を満たすものであったため、本補助金はこれをもって終了となります」と6月20日ロータリー財団補助金担当からメールをいただきました（提出期限は5月31日です）。ロータリー財団の標語は「世界でよいことをしよう」です。たくさんの地区補助金、グローバル補助金の申請をお待ちしています。地区補助金の締め切りは12月31日（必着）です。申請年度は今年度で実施年度は次年度となります。今年度実施の地区補助金の申請は21件となっております。

米山寄付推進委員会

鹿児島城西ロータリークラブ
濵田 紘一

事業内容

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、日本のロータリーが共同で運営する国際奨学事業としては民間最大の奨学団体です。当奨学会では、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成する事を目的にしています。これは、ロータリーの目指す〝平和と国際理解の推進〟そのものです。

決算報告

米山記念奨学事業は、全ロータリアンから毎年いただく寄付金で支えられています。2017－1年度の寄付金収入は14億3381万円（前年度13億7305万円）、前年度から約6千万円の増加となりました。昨年度は財団設立50周年の節目となる年度であり、個人として特別寄付をした割合は過去最高の45.4%と、多くの方々からご支援をいただきました。有価証券の配当金は奨学金に、皆様からの寄付金は奨学事業に使用します。

2019学年度の奨学生採用数は30人増の850人枠とし、黒字分を積み立てている奨学事業安定積立資産からも使用します。超低金利政策により資産運用益が年々減少していることが課題です。なお事務費や会合費などの管理費支出はすべて資産の利子収入で賄っています。

寄付概要

全RCから定期的に送金いただく「普通寄付金」と、個人・法人・クラブから任意でいただく「特別寄付金」の二種類があります。当事業は皆様のご寄付だけで成り立っていますので継続的なご支援をお願いします。

ちなみに押川ガバナー年度（2017～2018）の全国平均寄付金は16,068円であり、当第2730地区は一人あたり合計10,170円で全国34地区内30番目で全国寄付金の63.3%でした。

財政寄付

基本財産と特別積立財産合計75億もあるのはなぜ？

監督機関であった文部科学省の指導を受け、財団法人を構成する基本財産として50億円を積み立ててきました。また、特別積立財産は不測の事態に備え、奨学金を保証するために必要なものです。いただいた寄付基金を全額奨学事業に使うために、こうした資産の運営益で管理費支出（6,681万円）を賄っています。又、寄付に対する各種表彰制度や、税制上の優遇措置もあります。

地区目標

・出席・親睦・寄付が原点
・各RC周年事業として、クラブより米山への寄付（例30周年事業として30万円）
・年度目標
　普通寄付　1人年間　5,000円（義務）
　特別寄付　〃　10,000円以上（任意）
・各クラブごとで寄付献納袋の有効活用
　1人1日10円で　10円×365日×地区全体2,400人＝8,760,000円（年額）。

米山学友委員会

鹿児島中央ロータリークラブ

楠　茂吉

鹿児島に米山奨学生の学友会が出来てから、12年が経過しました。学友会ができる以前は、奨学生消息が全く分からないという事でした。せっかく全ロータリアンの寄付で成り立っている米山記念奨学会ですので、まことにもったいないと思い、卒業生たる学友会の「組織」を作ったのが始まりでした。

以降は、毎年卒業していく奨学生の消息をはっきりさせるような仕組みを作り、記録に残すようにしております。

ただ、我々2730地区は、鹿児島・宮崎両県にまたがっているのですが、今のところ鹿児島地区に学友会があり、3か月に1回位鹿児島で例会をしているのが現状ですので、早く宮崎地区にも作ってもらい、年に2回位合同で例会をするような仕組みに持っていきたいと考えております。

日本中の全ロータリークラブで実行している米山奨学委員会ですので、この委員会がますます発展していくことを期待しています。

米山奨学生委員会

宮崎北ロータリークラブ

長嶺 貴臣

皆様こんにちは、選考委員会委員長の長嶺貴臣でございます。

本年1月26日（土）に選考会が開催され下記の通り成績優秀で今後日本と母国との架け橋また世界との架け橋になって戴ける方14名が米山奨学生として採用（合格）されました。

是非とも地区大会あるいは地区行事また例会で会われましたときは、皆様の暖かいホスピタリティーと友情で奨学生をお迎え戴きたいと思います。

また、下段には昨年からの継続の方4名も載せてございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

氏名（英文）	性別	国籍	学校名称（校舎）	課程	学年	予定 支給期間	世話クラブ
（新規）							
チョテカジョン，アワッサヤ	女	タイ	宮崎大学	博士	3年	2020/03/31	宮崎南
姜　丹鳳	女	中国	宮崎大学	医博	4年	2020/03/31	宮崎中央
エンフザヤー，ソロンゴ	女	モンゴル	宮崎大学	博士	2年	2020/09/30	宮崎
趙　航	男	中国	宮崎大学	学部	3年	2021/03/31	宮崎北
庄　中原	男	中国	宮崎大学	修士	1年	2021/03/31	西都
玄　相喆	男	韓国	宮崎大学	医学	6年	2020/03/31	佐土原
ヤサ　パラグナ　ウマル	男	インドネシア	宮崎大学	博士	2年	2020/09/30	宮崎東
叢　瑋	男	中国	鹿屋体育大学	学部	3年	2021/03/31	鹿屋西
ズアン　ツウユ	男	中国	鹿児島国際大学	修士	2年	2019/09/30	鹿児島
曽　伝濤	女	中国	鹿児島大学	博士	2年	2021/03/31	鹿児島東
金　昇謙	男	韓国	鹿児島大学	修士	2年	2020/03/31	鹿児島西
ダール，アシス	男	バングラデシュ	鹿児島大学	歯博	3年	2021/03/31	鹿児島SW
チュ ティ ニュン	女	ベトナム	鹿児島大学	学部	3年	2021/03/31	鹿児島東南
ボハラ，マニシャ	女	ネパール	鹿児島大学	医博	3年	2021/03/31	鹿児島北
（継続）							
チョ・ニラ・ピョ	女	ミャンマー	宮崎大学	博士	2年	2020/09/30	宮崎
ヨギ　シディック　プラソジョ	男	インドネシア	宮崎大学	博士	2年	2020/03/31	宮崎西
黄　晶	女	中国	鹿児島国際大学	博士	2年	2020/09/30	鹿児島西
ナターシャ トリヴェナ　ロコット	女	インドネシア	鹿児島大学	医博	2年	2020/09/30	鹿児島南

※ズアン ツウユさんは、東洋漢字に無いのでカタカナで表記させて頂きました。

2019−2020年度RI第3地域「ロータリー戦略計画セミナー」出席報告書

R 財団部門長
有村 茂樹

2019 年 7 月 13 日大阪の「ホテルグランビア大阪」で開催されました。最初に開催地区の高島 PDG から挨拶がりました。

RI 役員の三木 RI 理事、北 TRF、辰野 RI 理事エレクトから日本のロータリーの新年度活動目標と戦略計画の説明がありました。

三木　明　RI 理事

今後 5 年間のロータリーの計画は

「より大きなインパクトをもたらす」

「参加者の基盤を広げる」

「参加者の積極的なかかわりを促す」

「適応力を高める」ことです。

戦略計画を進めるために

変革に対する抵抗を持たないでおきましょう。変化を受け入れましょう。未知に対する恐怖はありません。自分の持つ価値観に執着しないように。パワーを失うとは考えないでいましょう。今を受け入れ、より良い方向を目指すのです。

北　清治　TRF 管理委員

三年連続で寄付金 0 クラブゼロを . 達成できました。偉大なことです。皆様に感謝いたします。

今年度の目標は年次寄付 150 ドル / 一人当たり、恒久基金　ベネファクター一人／ 1 クラブ、ポリオプラス 30 ドル／一人当たり、DDF の消費、DDF の繰り越しを少なくする。

辰野　克彦　RI 理事エレクト

CLP

1、少人数でどうクラブを運営するか？

2、根本的な課題にどう対処するか？

①仕事で忙しいなか、どうロータリーに取り組むか？

② 1 年ごとに役員が代わるなか、どう継続性を持たせるか？

クラブ会員構成

2016 年に「職業上及び又は地域社会でよい評判を受けており地域社会および又は世界において奉仕する意欲のある人」となる。

次に EPNZC　松本　祐二氏より

・新しい RI プロジェクト　ポリプラスプログラムが成功裏に終了するまで、いかなる他の組織全体のプロジェクトも検討されない（2017 年 1 月理事会会合、決定 87 号）

・ポリオ「撲滅」からポリオ「根絶」へ用語の変更の説明ありました。

＊英語は Eradication のままで変更はありません。

・2019 － 2020 年度寄付目標
　ポリオプラスに 1 人当たり 30 ドル
　各地区の DDF の 20% をポリプラスへ
　（DDF からの寄付には WF から同額の上乗せがある）
　各地区が DDF を使い切る
・ポリオの常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリア。ナイジェリアは今年で 3 年発症がないので常在国から外れる可能性がある。
・ロータリーカードを利用することでポリオへの寄付ができるので是非利用してほしい。

続いて基調講演「会員基盤向上はビジョン・戦略計画づくりから」と題して 2840 地区の PDG 本田　博己氏から
「会員増強」とは 1、クラブ組織・基板の強化、2、会員一人ひとりのロータリアンとしての資質・能力の開発、3、活動の結果としての会員数の増加。
「会員増強」は RI や地区の号令でやるものではない。ノルマでもない。「会員増強」はクラブの最重要課題。「他人事」ではなく、「自分事」。クラブが元気になり永続するため。クラブ会員全員で取り組むべき。
「会員増強」を一言で表現すれば‥‥仲間を増やすこと。共に「奉仕の理念（理想）」を信じ、ロータリーの諸活動に積極的に参加する「仲間」を増やすこと。
クラブのビジョン・戦略計画の立案がクラブの問題解決、元気なクラブつくりへの突破口になります。
ビジョンと戦略計画の違い
1、ビジョンは将来像、理想像。戦略計画は、3 ～ 5 年の、目標と行動計画を含む計画。
2、ビジョンは 20 ～ 30 年先の時代を見据えた、会員と組織のありたい姿を描く。
3、戦略計画（中長期計画）は、毎年進捗状況を確認しながら見直す。
会員満足の向上に継続的に取り組めばクラブ組織は強化し、会員増強の基盤ができる。
居心地の良いクラブであることと、会員満足が高いことは違います。

RRFC 部門　田村　泰三氏から
　DDF の消費、DDF の繰り越しを少なくする。
　地区補助金として使う、グローバル補助金として使う。
RPIC 部門　山下　皓三氏から
RPIC の目的はロータリー内外でロータリアンを「世界を変える行動人」として描きだす影響力の強いストーリーを特定し、効果的に発信する能力をクラブ・地区が強化するのを援助することで、戦略計画を積極的に促進することです。

RC 部門　高島　凱夫氏から
　会員基盤向上・戦略計画策定の必要性
　2730 地区の戦力計画委員会の発足状況 66 クラブ中 26 クラブ

最後に第 3 地域 11 地区ガバナーの本年度重点活動方針と戦略計画の発表で終了しました。

広報・イメージ部門　クラブ委員長会議

令和元年 7 月 20 日

台風接近による大雨で参加者への影響を心配したが予定通りの参加者で会議を開催することが出来た。

会議時間も 3 時間 30 分と長時間であり、それに加えてかなりタイトなプログラムであったが講演者と委員の方々の協力によって会議を円滑に進めることが出来た。

今回の会議は「ロータリー戦略計画推進」をキーワードにしてプログラムを進めるためロータリー財団部門部門長、地区増強委員会委員長のお二人にも講演をして頂きました。参加された方々の「広報・公共イメージ部門クラブ委員会」のポジションの理解にも繋がったのではないかと思います。

ガバナー事務所
喜島ガバナー事務所地区幹事　岩切承自　（宮崎西 RC）

基調講演
カウンセラー RI 第 3 地域 RPIC　山下皓三 PDG　（鹿児島西 RC）

広報・公共イメージ部門・公共イメージ委員会について
広報・公共イメージ部門部門長　尾形　栄　（延岡 RC）

ロータリー財団部門について
ロータリー財団部門部門長　有村茂樹　（鹿児島東 RC）

地区増強委員会について
増強委員会委員長　田村香代子　（都城中央 RC）

ロータリー雑誌について
ロータリー雑誌委員会委員長　恵原龍三郎　（奄美中央 RC）

ロータリーの友について
ロータリーの友地区代表委員　深尾兼好　（鹿児島西 RC）

撮影について
ロータリー雑誌委員会委員　川添　大　（きもつき RC）

広報誌について
ロータリー雑誌委員会委員　中村隆洋　（枕崎 RC）

月信について
ガバナー年度月信委員会委員長　長崎秀峰　（宮崎西 RC）

SNS について
広報・IT 委員会委員　西　幸司　（E- クラブ）

WEB・IT について
広報・IT 委員会委員長　安達龍大　（宮崎北 RC）

RI2730 地区 facebook 交流会について

メディアについて
広報・IT 委員会副委員長　吉満祐市　（川内 RC）

第 7 期 2730RLI Part Ⅰ報告書

RLI 第 7 期 統括運営委員長

川平 建次郎

先ず、従来の開催方式を踏襲する上で幾多の困難が見え隠れしていた件の改定を報告する。

①参加登録料（1 回 1 人当たり 6,000 円）をクラブ負担としていたことから、参加者の推挙困難というクラブが多く参加クラブが限定されていた。喜島ガバナー年度から、地区予算の配分に預かり、ガバナー事務所のご理解により、クラブ負担から参加者の個人負担に改定された。
具体的には、（1）登録料 1,000 円、（2）弁当代 1,000 円とテキスト代 1,000 円（1 回のみ）とした。

②地区の開催する「会員研修」の場として活用するために、会員に近い場所で開催することが求められ、従来両県で交互に開催していた会合を、両県で開催することが決定した。参加者はクラブの所在県に限定されずどちらでも参加できることは言うまでもない。

2019,07.14 の宮崎会場（鳥山浩宮崎エリア運営委員長　宮崎日本大学学園　参加者 37 名　宮崎県 14RC 鹿児島県 1RC　修了者 4 名）に続く、鹿児島会場の第 7 期 2730RLI パート I は、大雨が心配される中、滞りなく開催された。鹿児島県内に限らず、宮崎県から都城 RC の会員も参加。

会長時代に RLI に魅せられた奄美 RC の福永健一君は宮崎、鹿児島両会場に参加した。会場は鹿児島大学法文学部を借用。当日は駐車場への誘導、登録受付等に鹿児島西 RC の応援を頂き、8 時 30 分から受付を開始。定刻 9 時に開会。全体会議・オリエンテーションを実施し、その後セクションごとに移動、9 時 30 分から分科会が始まり、昼食を挟んで 15 時 35 分まで 6 セッション（分科会）をクリアした。会場は広さ、仕様とも最適で討論は熱を帯び、風呂井 GE と北山幹事エレクトは PETS での RLI 方式適用のため、全会場を視察された。テキストは今期から、「2018 ～ 2020 年版」を使用。また日本支部の中村靖治ファシリテーター委員長より、2510 地区の 2018 ～ 2019 年度（RLI 参加者テキスト 2018 ～ 22 年版準拠）パート I ・ II ・ III、事前質問」の提供を受け、大いに参考になった。DL の依頼には苦慮したが、参加された DL の皆様のご尽力によって恙なく遂行することができた。なお、今回でパート 1 ～ 3 を修了された 4 名には、風呂井敬 GE から直接バッジが贈呈され、安満良明 PDG と山下晧三 PDG から祝福の握手が贈られた。

< 参加者は次の通り >

（1）地区役員	風呂井敬 GE、山下晧三地区 RLI 委員長、安満良明 PDG、 右田正次 G 補 , 浅沼榎 G 補、（オブザーバー北山勉次年度地区幹事） 川平建次郎統括運営委員長、深尾兼好運営委員長、田中藤雄運営委員、
（2）DL	安満良明 PDG, 山下晧三 PDG、松田泉、山田賢一、黒木克大、小山光義、 内倉厚弘、田中藤雄、深尾兼好、穎川正伸
（3）運営委員会	川平建次郎統括運営委員長、深尾兼好鹿児島エリア運営委員長、 田中藤雄、川畑宏二、菊永昭二郎、久永忠範、高木博文（鹿児島西 RC）
（4）受講者	総数 40 名（鹿児島県 39、宮崎県 1）
（5）参加クラブ	鹿児島県 18 クラブ、宮崎県 1 クラブ
（6）修了者	5 名　福永健一（奄美）　池田耕夫（鹿児島 SW）　手塚善久（志布志みなと） 野田真由美（枕崎）　中山留美（枕崎）

第 7 期 RLI-2730 宮崎地区パート I 開催の報告

第 7 期 RLI パート I 宮崎地区運営委員長

鳥山　浩

第 7 期 RLI － 2730 宮崎地区パート I は、2019 年 7 月 14 日（日）宮崎市の宮崎日本大学高等学校の教室を利用して開催しました。

前年度は鹿児島県で開催し、今年度は初めて宮崎・鹿児島の両県で開催することになりました。

この日は、3 連休の中日で参加者が思うように集まらず、各ガバナー補佐にお願いして動員を図り、37 名の方々が参加されました。この日の朝は大雨による警報が出された中の開催で、参加された方々誠にありがとうございました。

参加者（うち 1 人奄美）とディスカッション・リーダーのほとんどは宮崎県の方々でした。

今回の特徴は、会長（エレクトを含む）・幹事そして、クラブ理事・役員の方々の参加が多くありました。

これは RLI を過去 6 回実施した結果、ある程度理解していただいているものと感じました。

評価表の回答で、他クラブの状況が分かり、また、他の方々の意見が聞けて大変参考になりました。全員の方が勉強になったと思います。勉強したことを今後に活かしたい。ロータリーのことが少し理解できた。等々の言葉をいただきました。

今回も、この評価表の回答のまとめを各クラブ会長あてに送付しましたので、ご覧いただきたいと思います。

パート II の日程は、9 月 22 日（日）パート I 同様、宮崎日本大学高等学校で開催する予定です。振るって応募してください。

最後に、喜島ガバナー、宮崎県ガバナー補佐をはじめ、RLI 役員の方々、DL・運営委員の方々、ご協力誠にありがとうございました。お礼申し上げます。

米山記念奨学金 7 月の寄付金傾向

寄付金合計額　230,235,044 円（前年同期比 4 万円減）

参考　前年度 7 月分合計額：230,272,102 円

普通寄付金

7 月当月　165,331,480 円
（前年度比　0.34% 減）
（　〃　57 万円減）
（ 予算達成率 39.4%）

今月は2,258ロータリークラブのうち、1,504クラブから納入いただき、内 225 クラブは年額で一括納入されました。（昨年度は 1,450 クラブ納入の内、年額納入は 219 クラブでした）

ホームページに掲載の寄付金納入明細表の見方ですが、普通寄付受付状況の欄で、（年）と記載されているクラブは年額納入済であり、また（半）と記載されているクラブは上期分が納入済のクラブです。年額納入が可能な場合は、一括でのご送金をお薦めしています。

【Q. 普通寄付は義務ですか？】

義務ではありませんが、1967 年に財団法人の認可を申請した際、「安定財源がない」と認可に難色を示す文部省（当時）に対し、普通寄付金による一定収入が見込めると説得して、全国全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に設立許可を得た経緯があります。また、この事業は現在、日本全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、普通寄付のご協力をお願いしています。

【Q. 普通寄付も所得税の控除対象になりますか？】

2010 年度より普通寄付金にも所得税・法人税の税制優遇を受けることができるようになりました。当会指定の書式（ホームページに掲載中）に会員名をデータでご提供していただければ、申告用領収書を発行いたします。詳細は当会ホームページをご覧下さい。締め切りは 11 月末日です。

但し、表彰対象となるご寄付は今まで通り特別寄付金のみです。普通寄付金は申告用領収証を発行するのみで、個人の実績には加算されませんので、ご了承くださいますようよろしくお願いいたします。

特別寄付金

7 月当月　64,903,564 円
（前年度比　0.83% 増）
（　〃　53 万円増）
（予算達成率 7.0%）

7 月は普通寄付金の納入が主な月間であるため、特別寄付金は毎年約 5 千万円前後納入されます。今年度は好調だった前年度と同様、非常に出足が良く、2000 年度以降、直近 20 年間の中では 2001 年度に次いで 2 番目に高い金額となりました。ロータリアン皆様のご寄付に深く感謝申し上げます。今後一人でも多くの奨学生を支援するために、これからも引き続きご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

☆創立記念寄付クラブ

D2770　川口 RC 50 万円

☆高額寄付者（一度に 100 万円以上の寄付）

D2680　神戸西神 RC　丸尾研一氏 100 万円
累計 600 万円
匿名希望者　100 万円　　累計 1,230 万円

☆高額寄付法人（一度に 100 万円以上の寄付）

D2710 福山 RC　福山瓦斯株式会社
100 万円　　累計 200 万円　松本茂太郎氏

☆学友寄付

清野允中氏（台湾 /1990 － 1992/ 名古屋工業大学大学院 / 江南 RC）ほぼ毎月 1 万円ずつ　累計 96.2 万円

☆その他

元ロータリアン（匿名希望）　10 万円
米山ランチ他

7月出席率・会員数報告

クラブ		確定出席率 %	ホームクラブ出席率 %	会員数 2019 7/1	7月	女性	増減
鹿児島県北部（7RC）	出水	81.29	80.65	40	40	5	0
	阿久根	91.67	84.90	50	50	10	0
	川内	80.60	69.90	55	57	0	2
	薩摩川内	86.49	70.27	24	25	1	1
	串木野	88.88	88.88	7	7	1	0
	宮之城	92.31	80.77	10	11	2	1
	大口	89.11	81.00	25	25	1	0
	平均及び合計	87.19	79.48	211	215	20	4
鹿児島県西部（5RC）	伊集院	80.95	67.86	29	29	1	0
	加世田	82.22	82.22	15	15	1	0
	枕崎	78.18	63.39	29	26	7	－3
	頴娃	93.75	87.50	17	16	0	－1
	指宿	65.00	60.00	30	30	1	0
	平均及び合計	80.02	72.19	120	116	10	－4
鹿児島県中部（5RC）	霧島	42.20	37.70	15	15	0	0
	国分	76.83	64.20	40	41	4	1
	国分中央	68.27	55.77	26	26	1	0
	加治木	100.00	70.73	25	28	1	3
	姶良	100.00	76.25	16	16	0	0
	平均及び合計	77.46	60.93	122	126	6	4
鹿児島県東部（8RC）	志布志	76.67	70.00	21	21	2	0
	志布志みなと	59.46	50.27	47	47	4	0
	串良	84.33	76.12	35	35	2	0
	鹿屋	78.30	70.75	54	54	3	0
	鹿屋西	92.86	84.69	50	48	9	－2
	かのや東	95.79	81.90	41	42	0	1
	きもつき	89.83	83.05	26	26	0	0
	南九州大崎	61.90	50.00	27	28	3	1
	平均及び合計	79.89	70.85	301	301	23	0
鹿児島県市内（11RC）	鹿児島	77.68	68.30	62	63	4	1
	鹿児島南	82.14	58.93	39	40	6	1
	鹿児島西	71.70	64.15	72	73	0	1
	鹿児島東南	63.20	59.80	23	22	0	－1
	鹿児島中央	79.10	75.62	53	54	4	1
	鹿児島西南	81.82	61.36	11	11	1	0
	鹿児島城西	71.88	67.97	34	35	5	1
	鹿児島東	80.95	73.02	21	21	3	0
	鹿児島北	74.73	67.03	32	32	2	0
	鹿児島サザンウインド	78.16	73.30	55	54	13	－1
	鹿児島令和	78.13	73.44	32	32	4	0
	平均及び合計	76.32	67.54	434	437	42	3

クラブ		確定出席率 %	ホームクラブ出席率 %	会員数 2019 7/1	7月	女性	増減
鹿児島県奄美（3RC）	奄美	74.11	65.63	55	55	8	0
	奄美中央	71.30	62.78	58	59	10	1
	奄美瀬戸内	65.57	65.57	15	16	0	1
	平均及び合計	70.33	64.66	128	130	18	2
宮崎県北部（7RC）	延岡	84.64	72.70	78	78	8	0
	延岡東	99.57	85.96	61	61	3	0
	延岡中央	90.22	83.11	57	57	6	0
	日向	84.51	76.60	20	20	0	0
	日向東	80.56	78.70	27	27	2	0
	日向中央	92.31	92.31	8	8	1	0
	門川	75.00	75.00	8	8	0	0
	平均及び合計	86.69	81.30	259	259	20	0
宮崎県中部（10RC）	宮崎	91.11	70.55	101	102	8	1
	宮崎西	82.28	65.06	105	105	7	0
	宮崎北	85.98	67.91	82	83	12	1
	宮崎南	74.86	70.95	46	47	3	1
	宮崎中央	73.85	66.06	55	55	6	0
	宮崎東	70.83	68.33	30	30	2	0
	宮崎アカデミー	63.01	60.27	35	37	4	2
	西都	94.60	93.54	19	19	2	0
	佐土原	73.60	73.60	26	26	3	0
	高鍋	85.53	74.84	41	41	2	0
	平均及び合計	79.57	71.11	540	545	49	5
宮崎県西部（8RC）	えびの	73.21	71.43	15	15	3	0
	小林	83.44	83.44	30	30	2	0
	小林中央	90.90	90.90	11	11	0	0
	都城	86.49	72.30	54	53	7	－1
	都城北	90.13	75.00	41	41	3	0
	都城西	78.70	75.00	39	39	4	0
	都城中央	81.50	69.60	32	32	4	0
	2730 ジャパンカレントロータリーEクラブ	87.32	85.92	20	19	6	－1
	平均及び合計	83.96	77.95	242	240	29	－2
宮崎県南部（3RC）	日南	96.99	78.94	35	35	0	0
	日南中央	74.00	74.00	11	10	2	－1
	串間	86.36	81.82	11	11	1	0
	平均及び合計	85.78	78.25	57	56	3	－1

第 2730 地区	出席率	ホームクラブ出席率	7月1日会員数	6月末会員数	内女性会員数	増減
全体の平均及び合計	80.72	72.43	2,414	2,425	220	11

2019年7月入退会報告／物故会員

●入会者　ご入会おめでとうございます。

髙柳　朋宏（薩摩川内 RC）	溝延　祐樹（加治木 RC）	安齊　健一郎（鹿児島南 RC）	中里　貴司（延岡中央 RC）	勢井　由美子（宮崎アカデミー RC）
川江　隆文（川内 RC）	山王　和寿（加治木 RC）	北野　公朗（鹿児島西 RC）	光山　慎二（宮崎 RC）	橋口　久士（西都 RC）
本房　克紀（川内 RC）	山下　雄喜（かのや東 RC）	吉原　謙一郎（奄美 RC）	宿谷　大輔（宮崎北 RC）	横山　剛広（小林中央 RC）
井原　啓友（国分 RC）	福田　仁司（南九州大崎 RC）	松元　忠敏（奄美中央 RC）	谷口　真樹（宮崎南 RC）	
木野田貴子（加治木 RC）	竹添　賢一（鹿児島 RC）	岩切　智幸（奄美瀬戸内 RC）	酒井　剛（宮崎アカデミー RC）	

●退会者　おつかれさまでした。

外園　亜希子（枕崎 RC）	谷上　実（枕崎 RC）	鬼丸　義嗣（鹿屋西 RC）	森　妙子（鹿児島サザンウインド RC）	髙島　剛（延岡中央 RC）	田中　博（都城 RC）
上木原　貢（枕崎 RC）	神村　洋一（頴娃 RC）	櫨山　時美（鹿屋西 RC）	和田　孝之（奄美 RC）	奥山　和男（小林中央 RC）	

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
Vol.233
2019年8月13日発行

3. 寄付金速報　―2019-20年度も順調な滑り出し―

2019-20年度の最初の月となる7月の寄付金は約2億3,000万円でした。前年度と比べて0.02%減（普通寄付金:0.3%減、特別寄付金:0.8%増）約4万円の減少と、直近13年間で最高額だった前年度とほぼ同額となり、引き続き好調なスタートを切ることができました。ご寄付をいただきました皆さまに厚く御礼申し上げます。

米山記念奨学事業は、日本のロータリーが世界に誇る「ロータリー日本国内全地区合同プロジェクト」です。今年度もさらなるご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

4. 2020年4月採用米山奨学生の募集開始

2020年4月採用の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山記念奨学委員会から報告され、当会選考・学務委員会および常務理事会にて承認された指定校は、全国で558校（前年度540校）。指定校からの被推薦者数は1,821人（同1,784人）で、この中から新規奨学生588人*1が選ばれます。***1 継続生辞退、奨学期間6ヶ月の奨学生・地区奨励奨学生採用により変動あり**

今回、初指校は13校（同9校）。数年ぶりに指定校に復活した大学も26校に上りました。6地区が例会に通える範囲の地区外の大学を指定。また、大学・大学院以外を対象とする地区奨励奨学金は、15地区（同12地区）33校（同23校）となりました。各地区米山記念奨学委員会では毎年、大学説明会や担当者との懇談を行い、事業の目的に適う多様で優秀な人材を採用しようと努力しています。

当会から8月7日に、全指定校に宛てて、メールで通知しました。指定校からの応募締切は、例年通り10月15日となります。

※指定校一覧や、各奨学金プログラムの募集要項・申込書式は、当会ホームページにて公開しています

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

今後の主な行事予定（2019 ～ 20 年度）

日程				行事	時間	場所	摘要
2019年	9月	2日～3日	月・火	ガバナーエレクト研修セミナー（GETS）			GE
		7日～8日	土・日	米山セミナー IN奄美		未定	米山記念奨学会部門
		21日	土	宮崎北ロータリークラブ　50周年記念式典		宮崎観光ホテル	宮崎北RC
		22日	日	第7期RLI2730/パートII	9:20 ～ 15:30	宮崎日本大学高等学校	宮崎地区
				第1回地区RA委員会			
				第1回インターアクト委員会		都城	
	10月	4日～6日	金～日	地区大会		シーガイアコンベンションセンター	
		5日	土	第2回地区諮問委員会（朝食会）		シーガイアコンベンションセンター	
		5日	土	G補佐・部門長・クラブ会長・幹事合同協議会		シーガイアコンベンションセンター	
		12日～13日	土・日	第2720地区RA年次大会		大分県	
		20日	日	2020－21年度派遣学生応募説明会	13:00 ～ 15:00	地区事務所	青少年交換委員会
	11月	10日	日	2020－21年度派遣学生選考会	13:00 ～	地区事務所	青少年交換委員会
		16日～17日	土・日	第48回RA地区年次大会		宮崎県小林市（予定）	小林RAC
		17日～19日	日～月	ガバナーエレクト研修セミナー（GETS）			GE
		30日	土	次年度地区リーダー研修			
				第3661地区韓国釜山地区へ国際研修			
				都城ロータリークラブ　創立65周年記念式典			都城RC
	12月	1日	日	第2回RA地区連絡協議会		姶良市加治木町福祉センター	RA地区委員会
				風呂井ガバナーエレクト壮行会			
				第1回派遣学生オリエンテーション			青少年交換委員会
				第2回4G会・諮問委員会			
2020年	1月	18日	土	地区米山奨学生選考会		メインホテルナカムラ	米山奨学生委員会
		19日～26日		国際協議会		サンディエゴ（米国）	GE
		25日	土	RA第3ゾーン会議			RA地区委員会
				第2回派遣学生オリエンテーション			青少年交換委員会
				第2回RA委員長研修会		地区内4グループにて開催	地区RA委員会
	2月	8日	土	次年度ガバナー補佐及び部門長会議			
		15日	土	2019年度奨学生終了式		未定	米山奨学生委員会
		22日	土	次年度地区チーム研修セミナー			
		23日	日	RA地区合同研修会		地区内4グループにて開催	RA地区委員会
		29日	土	ロータリーデー		鹿児島市内11クラブ共催	鹿児島城西RC
				第2回地区インターアクト委員会		都城	
				第3回派遣学生オリエンテーション			青少年交換委員会
				ガバナー補佐・部門長会議		メインホテル	
				鹿児島西南ロータリークラブ創立40周年記念式典			鹿児島西南RC
	3月	21日～22日	土・日	第32回全国ローターアクト研修会		愛知県名古屋市	RA地区委員会
		21日～22日	土・日	会長エレクト研修セミナー			志布志RC・志布志みなとRC
				IA九州4地区連絡協議会		都城	第2730地区担当
				第3回4G会・諮問委員会			
				第4回派遣学生オリエンテーション			青少年交換委員会

国際ロータリー　第 2730 地区
2019-2020

地区大会のご案内

開催日：2019 年

10月4日(金) ～10月6日(日)

開催地　シーガイアコンベンションセンター

10月5日　■ 第１本会議　■ 特別講演　■ 全員交流大懇親会

●記念講演　「負けない、逃げない、諦めない」

大野 勝彦 氏

【大野勝彦略歴】
昭和 19.2.3　熊本県菊池郡菊陽町生まれ
平成元 .7.22　農作業中機械により両手切断
平成 2.7.22　書きためた詩を「両手への讃歌」として自費出版
平成 15.7　風の丘　阿蘇大野勝彦美術館開館
平成 16.4　ロサンゼルスにて 3,000 回記念講演会と個展開催
平成 17.9　風の丘　飯田高原大野勝彦美術館開館
平成 19.7　北海道に「風の丘　美瑛大野勝彦美術館」オープン
平成 30.2　詩画集「風の丘物語」上下巻セットＤＶＤ付出版
現在　来館者の方々と直接お逢いしお話をして
もう一度訪れたい美術館ＮＯ.1 を目指している。

●アトラクション　森山バンド

昭和 40 年から 50 年代にかけて
市内でエレキバンド「ザ・シャネルズ」や
ポップバンド「トラッド」として活動。

津軽三味線奏者でもある森山善昭さん
をリーダーとする７人組。

★賞歴　H20 年全国ナイスミドル音楽祭
九州準グランプリ

10月6日　■ 第２本会議　■ 基調講演

●基調講演　ギター和尚とお元気説法

【渡辺紀生（わたなべ　きしょう）略歴】
昭和 22 年 3 月 19 日生　熊本県上天草市松島町
曹洞宗大悲山（そうとうしゅうだいひざん）向陽寺住職
駒澤大学仏教学部卒　曹洞宗布教師　梅花流御詠歌師範
軽音楽部にてバンド活動、
百貨店ピアノコンサルタントを経て帰郷、
町おこし没頭
法務の傍ら観光客の皆様にギター説法と全国へ講演活動
著書　ギター和尚のお元気説法・ギター和尚の痛快説法
ギター和尚のしあわせ説法
独自の楽書を手掛ける書家

Rotary　ロータリーは世界をつなぐ

地域社会に貢献する企画提案型企業

特定建設業・一級建築士事務所　【ISO 9001・ISO 14001】認証取得

神崎建設工業(株)

代表取締役社長　　神崎雄一郎

■本　　社　〒880-0812　宮崎市高千穂通二丁目６番１４号
TEL(0985)25-1233(代)　FAX(0985)25-1240
URL http://www.kanzaki.net　mail info@kanzaki.net

■延岡支店　TEL(0982)33-0858　FAX(0982)33-0877

■日南営業所　TEL(0987)55-0019　FAX(0987)55-0020

■関連会社　(株)カンエイ（不動産・賃貸管理）

Governor's Monthly Letter
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2730
KAGOSHIMA & MIYAZAKI

国際ロータリー第2730地区（2019～2020）
ガバナー事務所　〒880-0806 宮崎市広島1丁目3番3号 秀豊ビル4F
TEL：0985-20-3180　FAX：0985-20-3181
E-mail：kijima2730@air.ocn.ne.jp